

2. 社会

日々の事業活動を通して、
地域が抱える課題や問題の解決にも
積極的に貢献していくことを目指しています。



地域に貢献する「寄付型自動販売機」

自動販売機の設置契約者さまや購入者の皆さまが、飲料の購入を通じて社会との関わりを深め、社会貢献活動を支援できる仕組みをもつのが寄付型自動販売機です。医療福祉や教育、環境、スポーツなど、地域に根ざした幅広い対象団体に売上金の一部を寄付することができます。

寄付型自動販売機
49種
約**1,900台**



JOCオリンピック支援
自動販売機

MOOMOO
自動販売機

盲導犬応援
自動販売機

ピンクリボン活動支援
自動販売機

社会課題と関わるさまざまな自動販売機

今日の自動販売機は、単なるベンダーマシンではありません。社会インフラとしての役割を担うという、新しい活躍の場を広げています。

防災協定に基づく「電光掲示板付き災害対応型自動販売機」

当社は2012年に道内全179市町村と防災協定を結びました。また北海道との「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」から、「電光掲示板付き災害対応型自動販売機」を活用した市町村との取り組みを展開しています（現在全道約1,300台）。

災害時には遠隔操作によって機内の飲料を無償で提供できる「フリーバンド」の機能を備え、電光掲示板からは災害情報が発信されます。

また、道内各地の防災訓練に参加して、緊急物資の輸送訓練やフリーバンドの実演などを行うことで、災害への備えを啓蒙しています。

防災の取り組み
179道市町村

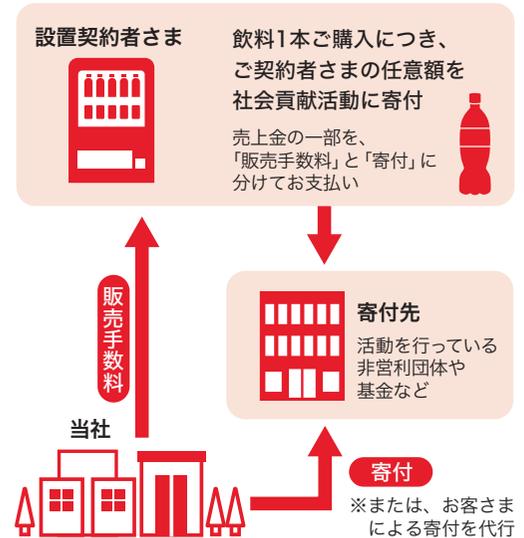
災害対応型自動販売機
(北海道内)
約**1,300**台

子育て世代の移動を支援する「子育て応援自動販売機」

北海道を移動する子育て世代に支持をいただいているのが、「子育て応援自動販売機」です。これは北海道開発局が「道の駅」で推進している子育て世代を応援する施策に位置づけられるもので、紙おむつ、液体ミルク、おしり拭きなどのベビー用品を24時間いつでも購入することができます。2019年、道の駅「北オホーツクはまとんべつ」での設置が第一号となりました。その後も設置は増え、2023年には、道内19カ所目として「風Wとままえ」（苫前町）での運用が始まりました。



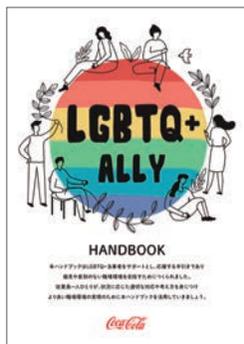
寄付型自動販売機のスキーム



多様な性の尊重

「LGBTQ+アライのためのハンドブック」導入、公開

「多様性の尊重」を掲げる日本のコカ・コーラシステムでは、「ジェンダー」「年齢/世代」「障がい者支援」「LGBTQ*1」の分野において幅広い取り組みを推進しています。なかでも「LGBTQ+」においては、2021年にシステム全社において、戸籍上同性のパートナーにも対応した福利厚生および就業規則の整備を完了しています。2022年には、多様性の尊重に関する取り組みの一環として「LGBTQ+アライ*2のためのハンドブック」を策定して、全国約2万人のコカ・コーラシステムの従業員に配布されました。その内容は、日本コカ・コーラ(株)のウェブサイトでも公開しています。



- *1 LGBTQとは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、クイアやクエスチョニング(既存の性のカテゴリに当てはまらない人々)の頭文字をとった言葉で、性的マイノリティを表す総称のひとつです。
*2 アライ(ally)とは、自分自身が性的マイノリティであるかどうかによらず、積極的にLGBTQ+を理解し、サポートする人をさします。



当日配布されたグッズなど



ブースの様子



「PRIDE指標 2023」最高評価を受賞

北海道コカ・コーラグループは、職場における「LGBTQ+」に関する取り組みを評価する「PRIDE指標 2023」において、最高位の認定を2年連続で受賞しました。さらに「LGBTQ+」の理解や権利擁護を進める企業を評価する「レインボー」認定を、コカ・コーラシステム全6社として初めて受賞しました。

- *「PRIDE指標 2023」は、任意団体「work with Pride」が職場における「LGBTQ+」に関する取り組みを評価するもの。

work with Pride

work with Pride



「さっぽろレインボープライド2023」に協賛

日本コカ・コーラ(株)と、当社をはじめとした全国5社のボトリング会社などで構成されるコカ・コーラシステムは、LGBTQ+や結婚の平等(同性婚)への理解促進のために、公益社団法人「Marriage For All Japan—結婚の自由をすべての人に」(以下MFAJ)と協働する取り組みを進めています。

地域やセクターの枠を越えて全国で繰り広げられた横断アクションの一環として、2023年9月、当社は「さっぽろレインボープライド2023」(同実行委員会主催)に参画し、大通西3丁目会場でMFAJとの共同ブースを出展しました。LGBTQ+について「知らせる」、「つなげる」、「社会を変える」を目標に掲げた

この催しにおいて、ブースではLGBTQ+についての基本的な解説や過去の歴史や、アライになるために必要な知識などをまとめた「LGBTQ+アライのためのハンドブック」を配布しました。また、「『結婚の平等にYES!』&コカ・コーラシステム協働ポストカード」を無料で提供したほか、数量限定で「コカ・コーラ500mlPET」とスペシャルステッカーを配布しました。